

—総括表—	
◆ 事業計画	
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性	
・笹野台地区は昭和30年代より開発が始まった住宅地で、半世紀以上の歴史を有しており戸建住宅が中心。 ・笹野台地区の高齢化率は30.25%(令和2年3月)で、旭区平均より高く、独り暮らしや高齢者世帯が1000世帯を超えてきている。 ・昔からの近所付き合いも色々な事情で途絶えたり、自治会未加入世帯、かがやきクラブ(老人会)未加入者増加により交流の機会が減った結果、近隣住民把握が難しくなっている。加えて、地域を支えているボランティアなどの担い手も高齢化していることも課題となっている。 ・ケアプラザが取り組む活動として地域支援の輪を広げ、出張サロンなど現在も活動している支援を通して地域住民のニーズ把握や、地域で支援していただける将来の担い手への声掛けを行っていく。 ・ケアプラザとしての総合相談窓口業務の周知を引き続き行っていく。 ・高齢者支援として 長年住み慣れた地域でこれからも健康に過ごせるように介護予防事業を進めていく。要介護状態となっても、自宅で生活が続けていかれるように支援していきます。	
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組	
新規	継続
—具体的な取組内容—	
<input type="checkbox"/>	地域ケアプラザの相談窓口としての機能周知のため、 ・各自治会支部長会との交流を通じた周知活動、自主事業開催時に働き世代への周知活動を実施する。 ・商店街・事業所・病院へ毎月訪問し周知活動を行う。 ・商店街や介護事業所と連携し、インフォーマルサービスの情報共有を行う。
<input type="checkbox"/>	誰もがみな役割を持って社会参加できる地域づくりを目指し、 ・よこはまシニアボランティアポイント研修会開催とボランティア活動の環境作り、活動の場の情報提供を実施。 ・西部ユースプラザやシルバー人材センターと連携し、就労支援を促進する。 ・地域からの孤立を防ぐため、自治会未加入の方で地域との交流が疎遠な方々の把握をする。
<input type="checkbox"/>	地域アセスメントから地域課題を可視化し、地域住民と情報を共有していくため、 ・自治会ごとのデータを得て、整理する。 ・支援者が想像できるように、具体事例の情報提供。 ・「総合相談・支援」「介護予防ケアマネジメント利用者の状況」から地域課題を把握する。
<input type="checkbox"/>	認知症の人と家族がともに地域の中で安心して生活できることを目指し、 ・地域の見守り推進者へ認知症サポーター養成講座を実施し、認知症の早期発見・対応につなげる。 ・個別レベル地域ケア会議を活用して、認知症の本人やご家族と地域がお互いを理解する機会を設ける。
<input type="checkbox"/>	介護予防ケアプランの中に地域のインフォーマルサービス等を組み込む支援を目指し、 ・委託先のサービス担当者会議や予防計画確認の際には、地域資源の情報提供や活用提案を積極的に行う。 ・インフォーマルサービスの運営側と利用する側をつなぐ施策を実施。
◆ 事業報告・事業実績評価	
<input type="checkbox"/> 振り返り	
今年度も新型コロナウイルス対策でケアプラザの多くの事業や貸館を中止としました。そのような状況下でも活動を望まれる登録団体も多く、感染対策を行いながら安全に利用をしていただくことを目指してきました。 地域福祉計画・地区別計画である「地域の見守り」への協力のため、これまで毎年行ってきたケアプラザの機能を自治会役員を通して地域住民に知っていただくための活動は、新型コロナ拡大で各自治会共に会議を自粛している為参加を見合わせましたが、商店会や病院への周知活動は毎月行っています。地域への周知活動を自粛している中でも相談件数は毎月100件以上あり、その都度対応を行い解決に努めました。しかし、相談まで時間を要したことで対応に苦慮するケースもあるため、相談に繋がりやすい環境整備を今後も続けていきます。 コロナ禍でも開催できる認知症事業として、リモートで認知症カフェを毎月手探りであったが開催できたことは新たなツールの活用に繋がり、これまででは考えられなかった遠方からの参加もあり新たな発見でした。 長年の開催を模索していた移動販売や、コロナ禍での生活に困った方向けに頒布会の開催の後方支援を行う等 新たな試みも行えました。 今年度は活動自粛の中、新たな試みが行えた年となりました。引き続き地域と連携しながら5職種が職務を果たせるよう取り組んでまいります。	
<input type="checkbox"/> 区からのコメント	
・地域課題解決に向け、地域と一緒に動きながら、ゆくゆくは地域が主体的に活動出来るように引き続きの支援をお願いします。今後も、様々な関係機関と協力・連携して、ネットワークを生かしながら柔軟な発想で地域課題の解決に努めてください。 ・移動販売では物販だけでなく、人が集まる機会としてその場で体操を行う等取り組みが工夫され、介護予防にもつながっています。認知症カフェについてもリモートでの開催がコロナ禍で定着し、遠方の参加者にもつながる等、広がってきていると思います。引き続きの取り組みをお願いします。	

令和3年度横浜市笹野台地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	地域の相談窓口であるケアプラザは相談者・利用者 の人格を尊重し、常にその立場に立って相談に応じ、 且つ特定の種類又は特定の事業者等に不当に偏る ことのないよう、公正に業務を行ってまいります。	職員全員に介護保険法・個人情報保護法などの研 修を計画的に行います。特に今年度は介護保険の 制度改正へ対応できるよう研修を行います。 万が一事故等発生した場合には、迅速に報告し対応 を取り、改善策を提示します。
実績	ケアマネジャーや 介護サービスの紹介については、 本人・家族のご希望を伺い、ホームページなど複数の パンフレットを用いて複数の事業所から選択できる支 援を行いました。	令和3年度中に事業所内で以下の研修を実施した。 個人情報・プライバシー保護研修、感染症対策・食中 毒防止研修2回、介護事故防止・ヒアリハット研修、 倫理・人権擁護研修、認知症・認知症ケア研修、消防 訓練・AED訓練2回、虐待防止研修、災害時対応研 修、接遇研修、介護保険制度改正研修2回

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護保険法等関係法令を遵守し、ご利用者の選択を 第一として事業者等と連携する。	区役所や地域包括支援センターと連携をして、早期 に課題の解決を図る。インフォーマルサービス等、地 域の力も活用しながら支援をする。
職員体制	主任介護支援専門員1名、社会福祉士1名、 保健師1名 計3名	介護支援専門員5名
契約者数	予防支援の契約者数176人	介護認定の契約者数 115人

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担			
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和3年度「横浜市笹野台地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部 (単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,553,739		17,553,739	18,058,040	△ 504,301	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	272,250	△ 272,250	
雑入	0	0	0	32,090	△ 32,090	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	10,560	△ 10,560	
その他			0	21,530	△ 21,530	
その他	196,917		196,917	196,917	0	太陽光発電控除分
収入合計	17,750,656	0	17,750,656	18,559,297	△ 808,641	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,052,000	0	11,052,000	11,590,785	△ 538,785	
本俸	8,400,000		8,400,000	9,028,100	△ 628,100	
社会保険料	1,200,000		1,200,000	1,076,090	123,910	
手当計	1,377,000		1,377,000	1,399,859	△ 22,859	
健康診断費	5,000		5,000	478	4,522	
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	70,000		70,000	86,258	△ 16,258	
その他			0		0	
事務費	1,163,000	0	1,163,000	1,468,799	△ 305,799	
旅費	30,000		30,000	8,838	21,162	外出時交通費
消耗品費	128,440		128,440	211,410	△ 82,970	事務用品・清掃用品等
会議賄い費	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費	300,000		300,000	239,455	60,545	複合機カウンター料
通信費	550,000		550,000	661,643	△ 111,643	電話代、郵送料等
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	10,560	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560	10,560	0	目的外使用料(自動販売機設置)
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	21,000		21,000	22,864	△ 1,864	
職員等研修費	10,000		10,000	6,091	3,909	
振込手数料	1,000		1,000	220	780	
リース料	52,000		52,000	160,484	△ 108,484	マット、PC、コピー機
手数料	6,000		6,000		6,000	
地域協力費	6,000		6,000		6,000	
その他	38,000		38,000	147,234	△ 109,234	広告料 他
事業費	867,556	0	867,556	527,909	339,647	
運営協議会経費	42,000		42,000	10,752	31,248	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	825,556		825,556	517,157	308,399	
その他			0		0	
管理費	3,088,900	0	3,088,900	4,309,853	△ 1,220,953	
光熱水費	996,917		996,917	942,323	54,594	
清掃費	969,700		969,700	2,123,548	△ 1,153,848	清掃業務委託(定期・日常)
機械警備費	99,066		99,066	103,466	△ 4,400	
設備保全費	1,023,217	0	1,023,217	1,016,249	6,968	
空調衛生設備保守	234,165		234,165	312,359	△ 78,194	
消防設備保守	86,900		86,900	86,900	0	
電気設備保守	385,836		385,836	424,941	△ 39,105	
害虫駆除清掃保守	31,284		31,284	31,284	0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	285,032		285,032	160,765	124,267	設備総合巡視点検
共益費			0		0	
その他			0	124,267	△ 124,267	
修繕費	474,000	504,301	978,301	978,301	0	予算：指定額
公租公課	1,105,200	0	1,105,200	1,159,078	△ 53,878	
事業所税			0		0	
消費税	1,105,200		1,105,200	1,159,078	△ 53,878	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	17,750,656	504,301	18,254,957	20,034,725	△ 1,779,768	
差引	0	△ 504,301	△ 504,301	△ 1,475,428	971,127	

自主事業費 収入	0	0	0	272,250	△ 272,250	
自主事業費 支出	825,556	0	825,556	517,157	308,399	
自主事業 収支	△ 825,556	0	△ 825,556	△ 244,907	△ 580,649	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	10,560	△ 10,560	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和3年度「横浜市笹野台地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	22,429,263		22,429,263	22,282,263	147,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			700,171		700,171	
雑入	0	0	0	29,560	△ 29,560	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	10,560	△ 10,560	
その他			0	19,000	△ 19,000	
その他	700,171		700,171	700,171	0	
収入合計	29,078,434	0	29,078,434	28,960,994	117,440	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,765,000	0	25,765,000	23,813,901	1,951,099	
本俸	15,962,000		15,962,000	15,389,283	572,717	
社会保険料	3,300,000		3,300,000	3,216,067	83,933	
手当計	6,100,000		6,100,000	4,889,720	1,210,280	
健康診断費	13,000		13,000	12,889	111	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	390,000		390,000	305,942	84,058	
その他	0		0		0	
事務費	1,155,000	0	1,155,000	649,347	505,653	
旅費	86,440		86,440	16,985	69,455	外出時交通費、ガソリン代
消耗品費	180,000		180,000	93,594	86,406	事務用品・清掃用品等
会議賄い費	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費	90,000		90,000	63,653	26,347	複合機カウンター料
通信費	300,000		300,000	175,226	124,774	電話代、郵送料等
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	10,560	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560	10,560	0	目的外使用料(自動販売機設置)
その他			0		0	
備品購入費	50,000		50,000		50,000	
図書購入費	10,000		10,000		10,000	
施設賠償責任保険	21,000		21,000	22,863	△ 1,863	
職員等研修費	70,000		70,000	8,152	61,848	
振込手数料	1,000		1,000		1,000	
リース料	90,000		90,000	77,120	12,880	マット、PC、コピー機
手数料	0		0		0	
地域協力費	2,000		2,000		2,000	
その他	234,000		234,000	181,194	52,806	広告料 他
事業費	1,211,334	0	1,211,334	728,873	482,461	
協力医	630,000		630,000	483,000	147,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	112,334		112,334	22,000	90,334	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	69,873	245,127	予算：指定額
その他	0		0		0	
管理費	821,100	0	821,100	1,148,885	△ 327,785	
光熱水費	200,000		200,000	250,490	△ 50,490	
清掃費	355,804		355,804	564,486	△ 208,682	
機械警備費	26,334		26,334	30,734	△ 4,400	
設備保全費	238,962	0	238,962	270,142	△ 31,180	
空調衛生設備保守	62,247		62,247	83,032	△ 20,785	
消防設備保守	23,100		23,100	23,100	0	
電気設備保守	102,564		102,564	112,959	△ 10,395	
害虫駆除清掃保守	8,316		8,316	8,316	0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	42,735		42,735	42,735	0	
共益費	0		0		0	
その他	0		0	33,033	△ 33,033	
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	29,078,434	0	29,078,434	26,467,006	2,611,428	
差引	0	0	0	2,493,988	△ 2,493,988	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	581,334	0	581,334	245,873	335,461	
自主事業 収支	△ 581,334	0	△ 581,334	△ 245,873	△ 335,461	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	10,560	△ 10,560	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位:千円)

施設名:横浜市笹野台地域ケアプラザ

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4,838	5,684	△846	4,241	4,183	57	18,700	25,878	△7,179			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	8,929	3,535	5,394	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	原案作成委託料			0			0	8,904	3,499	5,405			0			0
	雑収入			0			0	25	36	△11			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	4,838	5,684	△846	4,241	4,183	57	27,629	29,413	△1,785	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	0		0	0		0	23,282	23,935	△653			0			0
	事務費	66	72	△6	58	55	3	1,564	1,608	△44			0			0
	事業費	0		0	0		0	0		0			0			0
	管理費	0		0	0		0	0		0			0			0
	その他	3,465	4,117	△652	3,124	3,220	△96	0	799	△799	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	3,465	4,117	△652	3,124	3,220	△96			0			0			0
			0			0			0			0			0	
			0			0			0			0			0	
			0			0			0			0			0	
その他			0			0		799	△799			0			0	
	支出合計(B)	3,531	4,189	△658	3,182	3,275	△93	24,846	26,342	△1,496	0	0	0	0	0	0
	収支 (A) - (B)	1,307	1,494	△188	1,059	908	151	2,782	3,071	△289	0	0	0	0	0	0

令和3年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	認知症予防	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症予防について普及し、今年の介護予防講座の周知。	1:高齢者		認知症予防脳トレ体操 4月9日	1	33
2	GoGo健康第1弾ロコモ予防体操&(口腔講座・栄養講座)	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	①介護予防の基礎知識や社会参加が介護予防・健康づくりに効果的であることを学び、介護予防グループへの参加の足掛かりとする。 ②事業対象者等も声をかけ、セルフケア能力が向上できるロコモで効果を実感する。 ③ケアマネージャーにも周知し、介護予防ケアマネジメントの充実を図る。	1:高齢者		ロコモ予防、口腔機能向上、低栄養予防の基礎知識を学ぶことに合わせ、ロコモを毎回実施。 5月14日(金)・6月11日(金)・7月9日(金)	3	87
3	パートナー研修	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	住み慣れている地域を元気にし、生き生きとした生活を送れるようにする。	1:高齢者		グループ活動に参加するだけでなく、様々な役割を持ち続けることが介護予防・健康づくりに役立つことを理解し実践につなげる。7月頃実施⇒コロナ禍で実施できず	0	0
4	地域グループ育成支援ハマトレ体操	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	継続して活動するグループが、プログラムの質を向上し、グループ活動の意味・必要性を再確認することで、活動が活性化される。	1:高齢者		運動を介して、介護予防の大切さ・仲間で活動する意味を確認し、運営方法や活動内容等の情報交換など行う。 10月8日(金)・12月10日(金)・12月24日(金)	3	76
5	理学療法士による体力測定	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	自分の体力を知り、介護予防の大切さが理解できる。	1:高齢者		体力測定。 介護予防の講話。 11月15日(月)	1	13
6	出前講座 弥生会	平成26年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	処方されている薬が正しく飲んでいるかを知る。	1:高齢者		薬剤師を講師として、①薬の効く仕組み②薬の飲み方③副作用・相互作用④薬局との付き合い方などの講義 11月4日(木)	1	14
7	出前講座 オレンジ会	平成26年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	処方されている薬が正しく飲んでいるかを知る。	1:高齢者		薬剤師を講師として、①薬の効く仕組み②薬の飲み方③副作用・相互作用④薬局との付き合い方などの講義 11月5日(金)	1	16
8	GoGo健康第2弾ハマトレ体操&(口腔講座・栄養講座)	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	①介護予防の基礎知識や社会参加が介護予防・健康づくりに効果的であることを学び、介護予防グループへの参加の足掛かりとする。 ②事業対象者等も声をかけ、セルフケア能力が向上できる。ロコモで効果を実感する。 ③ケアマネージャーにも周知し、介護予防ケアマネジメントの充実を図る。	1:高齢者		ロコモ予防、口腔機能向上、低栄養予防の基礎知識を学ぶことに合わせ、ハマトレ体操を毎回実施。 11月12日(金)・1月14日(金)・1月28日(金)・2月11日(金)・2月25日(金)・3月11日(金)・3月25日(金)	7	152
9	歩きながら筋トレ	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に運動系のサークル活動が自粛された。一人で出来る「健康で元気になる姿勢と歩き方+筋トレ」を学ぶことで、個人で介護予防に取り組むことが出来るようになる。	1:高齢者		コロナ禍で閉じこもりが増えている。屋外で運動が出来るよう正しい歩き方を学び、一人歩きでも体力筋力維持が出来るようになる。10月29日(金)・11月26日(金)・1月21日(金)・2月18日(金)	4	29
10	市民公開講座	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の皆様に正しい医療知識への理解を深めて頂き、健康管理に役立ていただくことで、介護予防につなげる。	1:高齢者		横浜市旭中央病院の医師・理学療法士を講師に招き、圧迫骨折・乳がんについて講義をしていただき、質問コーナーを設け、それぞれの疾患を理解する。10月18日(月)、1月17日(月)	2	28
11	第3月曜クラブ	平成25年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者の介護予防、閉じこもり予防、地域の仲間作りを目的に実施する。	1:高齢者		年間の取り組みを笹野台地区社会福祉協議会と協働し、介護予防となる内容、楽しみながら参加できる企画をする。 コロナ禍で開催中止	0	0
12	これからに備える講座	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢になって生じる心配ごと・困りごとに備え、元氣なうちから準備できることを知っていただく機会を提供する。	1:高齢者		「安心の老後生活とその準備」『葬儀～死後事務』をテーマに講座を実施する。『旭区版エンディングノート』も内容に絡め配布する。 テーマごとに6月26日・10月30日 計2回で実施。	2	66
13	専門士職による無料相談会	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢になって生じる心配ごと・困りごと(成年後見制度、身元保証、遺言、相続、財産管理、8050問題など)について、個別に専門士職へ相談ができる機会を提供する。	5:地域		司法書士、行政書士等による無料相談会を開催。 6月26日実施。	1	6

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
- 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
- 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
- 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
- 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
- 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
14	介護者の集い	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者が元気に介護を継続するための支援として、介護者が集まって「介護の苦勞や悩みを分かち合う」「介護に必要な情報を得る」ための、定期的なコミュニケーションの場を提供する。	5:地域		介護者・介護経験者を対象に茶話会・介護に役立つ情報提供・講座等を実施する。通年11回の定期開催、奇数月と偶数月で開催曜日を変えて、笹野台地域ケアプラザで実施。	10	38
15	認知症サポーター養成講座&映画上映会	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域で認知症の方を見守り支えるために、地域住民が認知症を正しく理解する機会を作る。	5:地域		認知症サポーター養成講座と認知症をテーマにした映画上映を実施。9月25日(土)・26日(日)実施	2	67
16	もしも手帳 ミニ講座	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	横浜市作成の「もしも手帳」普及啓発とともに、相談先として笹野台地域ケアプラザを普及する。	1:高齢者		映画上映会にて「もしも手帳」の説明、配布をする。身近な相談先として笹野台地域ケアプラザを案内し、その場で出張相談を実施する。9月25日(土)・26日(日)実施	2	67
17	出張:認知症サポーター養成講座	平成29年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域で認知症の方を見守り支えるために、地域住民が認知症を正しく理解する機会を作る。地域の見守り活動や認知症カフェ立ち上げの担い手、協力者を発掘する。	5:地域		民生委員・友愛活動委員・町内会長・ケアプラザ登録団体代表者など地域で見守り活動の担い手となる住民向けに認知症講座を実施する。6月18日実施。	1	14
18	消費者被害防止講座	令和2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域に認知症、独居、高齢者のみ世帯が増え、消費者被害のリスクが高まっている。高齢者の消費者被害防止の普及啓発を行い、自身や周囲を被害から守るための自衛力、地域力を向上させる。	1:高齢者		笹野台地区消費生活推進委員と共催で、クイズや寸劇を用いて消費者被害の手口や被害防止方法などの知識を伝える。→担当者変更にて中止	0	0
19	ささえ愛ふじみ	平成29年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザまで出かけられない地域の方に見守り・介護予防・社会参加の場となるような取組を促す。	1:高齢者		月替わりで地域住民が楽しめるプログラムを取り入れた内容を企画し、地域に密着した事業とする。第3火曜日14:00~15:30、年12回実施。場所:富士見ヶ丘自治会館。現在コロナにより休止中。	0	0
20	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成30年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	登録者ご本人の健康維持と介護予防、社会参加、地域貢献を通じた「生きがいづくり」を促進すると共にこれからの介護施設等の地域との繋がりや深まり、施設利用者の生活をより豊かにすることを促進することを目的とする。	1:高齢者		よこはまシニアボランティアポイントの概要、紹介先に高齢者施設が多い為、認知症についての知識、ボランティアとしての心得を学ぶ。年2回実施。R3年7月7日・R4年2月16日実施。	2	7
21	脳と体のトレーニング体操	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	脳のための体操を行うことにより、身体だけではなく、脳にも健康になってもらう。同世代と交流を行うことにより、外へ出掛ける楽しさを感じてもらう。	1:高齢者		モーツァルトの音楽を聴きながら、脳のための体操を行う。 ・会場:笹野台地域ケアプラザ ・年24回 毎月第1・3木曜日 10時~11時30分 緊急事態宣言発令中の為3回中止	21	500
22	脳育体操	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	身体だけではなく、脳にも健康になってもらい脳を活性化。	1:高齢者		モーツァルトの音楽を聴きながら、脳のための体操を行う。 午後枠の脳と体のトレーニング体操の初心者向け。 ・会場:笹野台地域ケアプラザ ・年24回 毎月第2・4木曜日 13時~14時30分 緊急事態宣言発令中の為4回中止	20	277
23	サロン「お茶べり会」	平成25年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	自宅に閉じこもりがちな高齢者の方に外に足を向けていただき、同年代の方々との交流を楽しんでいただく。趣味活動を通して自分の得意を引き出してもらう。	5:地域	1・2・4	お茶・お菓子をいただく。皆でおしゃべりをして楽しむ。毎回30分~1時間ほどのイベントを盛り込む。 ・会場:笹野台地域ケアプラザ ・毎月第1金曜日 13時~15時 ・会場:笹野台地域ケアプラザ ・新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止	0	0
24	公園あそび	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	外遊びの大切さを伝え、同年代の子どもとの交流、親の交流の場作り。	3:養育者及び乳幼児		公園に集まり、親子、主任児童委員、スタッフと一緒に遊ぶ。 遊具:砂遊び・シャボン玉・手遊び・バルーン等 ・笹野台北公園 ・年11回 毎月第2金曜日 10時~11時30分 雨の為2回中止	9	141
25	笹野台歌声喫茶『ひろば』	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	歌うことにより、口腔ケア、腹筋運動、肺機能の運動になり、心と身体のリフレッシュをする。青春時代を思い出していただく。	1:高齢者		アコーデオンに合わせて、童謡、歌謡曲を歌う。 ・会場:笹野台地域ケアプラザ ・毎月第3金曜日 9月~実施予定 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	0	0

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
- 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
- 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
- 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
- 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
- 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
26	七夕飾り	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	日本古来から伝わる七夕行事を再確認し、日本の伝統文化の良さを知ってもらい、笹野台地域ケアプラザの季節を感じる行事として、定着させる。年齢を問わずケアプラザに足を運んでいただくきっかけづくりとする。	5:地域	1・2・3・4	色とりどりの短冊・ペンを用意して、来館者に願い事を書いてもらい、笹の葉に吊るして飾る。 ・会場: 笹野台地域ケアプラザ 6月～7月	2	57
27	庭師集団「ニワッソ」	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	「よこはまシニアボランティアポイント登録研修会」研修後の活動場所とする。	1:高齢者	5	ケアプラザの外回りの雑草取りと親睦会を行う。メンバーのご意見を伺い、尊重し主体性を大切にしながら活動をする。 ・第2火曜日 10時～11時ケアプラザの外回りの雑草取りと親睦会を行う。 令和3年7・8・月令和4年1・2月は休み	8	64
28	親子de英語	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園児が親子で遊べる場所の提供。現在関心が高い幼児期から英語に慣れる機会を作り、英会話の要素を取り入れリスムに合わせて身体を動かし親子で楽しい時間を過ごしてもらおう。	3:養育者及び乳幼児	4	音楽に合わせて、英語の歌を歌ったり、簡単なゲームの実施。 ・会場: 笹野台地域ケアプラザ ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	0	0
29	旭ふれあい区民祭り	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	来場しているお客様に地域ケアプラザ及び地域福祉保健計画を知ってもらう機会を作る。	5:地域	1・2・3・4	①地福計画の推進 啓発物配布 ②CP機能周知 ・子育て世代を中心とした多世代交流プログラムの実施(わなげ) ・関連ブース(旭区福祉保健課事業企画担当及び旭区内地域ケアプラザ) ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	0	0
30	大掃除	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	日頃当館を利用している登録団体とシニアポイント登録者に募集を募り、館内外を清潔に保つ手伝いをさせていただく。	5:地域	1	館内・調理室・外回りの大掃除。 ・会場: 笹野台地域ケアプラザ ・6月30日・12月14日・19日(全3回)	3	30
31	こどもの書初め	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	書初めを通じて礼儀作法を学ぶ。書初めを通じて、季節の行事に触れる。	4:子ども・青少年	2	講師を招き、書初めを行う。 ・会場: 笹野台地域ケアプラザ 12月27日(月)	1	11
32	雑巾縫ったらボランティア	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	登録団体対象にボランティアが体力的に難しい方、忙しい方等が福祉保健活動に参加出来る。	5:地域	1	雑巾を縫って寄付していただく。 ・会場: 笹野台地域ケアプラザ ・5月～12月	12	109
33	登録団体交流会	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館への理解。ケアプラザ貸館ルールの確認。	5:地域	1	貸館ルール説明・情報交換・グループワーク 登録団体向けに認知症サポーター養成講座を実施。 ・会場: 笹野台地域ケアプラザ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 書面開催	0	0
34	笹ケア文化祭～趣味探訪展～	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	自主事業・サークルの発表の場。サークル活動の認知度を上げ、地域の交流の活性化を図る。	5:地域	1・2・3・4	発表会・作品展 ・会場: 笹野台地域ケアプラザ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	0	0
35	ケアプラ寺子屋	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	小学生対象事業。時間のある夏休みに色々なことにチャレンジしてもらおう。天体望遠鏡を専門家とともに作る。自分で作ることで、レンズの仕組みなど理解する。	4:子ども・青少年	2	・会場: 笹野台地域ケアプラザ ・8月4日(水)	1	22
36	シニアヨガ	令和元年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ヨガを通して、身体を動かすことの「楽しさ」、呼吸を通して「気持ち良さ」を味わっていただく。「身体的効果」「精神的効果」の二つの効果を実感。心身の健康を保ち自立した生活を送り続けるために高齢者向けに開催。	1:高齢者	5	高齢者の身体に合わせたヨガの動きを提供。 ・会場: 笹野台地域ケアプラザ ・毎月第1・3水曜日 13時～14時 令和3年10月～令和4年3月(全12回)	12	139
37	カレーハウス笹野台	令和2年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	地域の方々に低価格で手作りの食事を提供する。三世交流の場として、それぞれの世代が関わりの中で地域に愛着を持ち、温かい見守りに繋げる。「孤独」や「孤食」予防の取組。	5:地域	1・2・3・4	ボランティアが作った食事をいただく。町内会に入室していない人も参加可能。 ・会場: 笹野台会館 ・毎月第4金曜日 ・感染拡大の状況を見て開催を判断。 令和3年10月・11月・12月・令和4年3月実施	4	224
38	畑倶楽部	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	笹野台ケアプラザから徒歩圏内の土地を借り、野菜作り。ケアプラザから畑までは矢指市民の森をハイキングがてら通う。新鮮な空気の中で体に負担のない作業をする。	1:高齢者	5	手間のかからない栽培のやさしい野菜から取り組む。4月から事業を開始するために事前に畑の整備などは農地の所有者や近くの菜園にいる方たちからアドバイスをもらう。 実施日: 火曜日(第1・3)、水曜日(第2・4) 雨の日は中止	35	223

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業			1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
39	楽しくポッチャ	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域住民の健康づくりに有益で、誰もが共に楽しめる旭区独自のルールにアレンジした「あさひポッチャ」を広める。ポッチャ指導者育成も行う。	5: 地域	1・2・4	年齢に関係なく誰でも出来るポッチャの魅力を楽しみながら、ポッチャの奥深い戦術を味わい、相手の狙いがどこにあるか考える。 会場: 笹野台地域ケアプラザ 実施日: 毎月第1・3日曜日 緊急事態宣言発令にともない3回事業中止	21	227
40	セカンドライフセミナー	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	高齢者がセカンドライフを楽しむための「働く」地域デビューという選択肢を考える。生きるのはあり、人とのつながり、交流、抵抗の少ない地域デビューや社会貢献の講話。	1: 高齢者	5	「シルバー人材センター」と地域の「個別支援ボランティア」をお招きする。 就労とボランティア、サークル活動の紹介。自分に合った生活スタイルを考える。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止	0	0
41	子どもの居場所づくりアドバイザー講座	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子ども食堂等の子どもの居場所づくりに今後取り組みたい、支援したいと考えている方向けに開催。	5: 地域	1	子どもの居場所づくりのノウハウや支援の実績を有するアドバイザーに依頼。セミナーや勉強会等の企画・運営を支援してもらう。(横浜市子どもの居場所づくりアドバイザー派遣事業 子ども青少年局企画調整課) 会場: 笹野台地域ケアプラザ ・新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止	0	0
42	フラワーアレンジメント	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	ケアプラザで安全に楽しく花を生けていただく場を作り、花に触れること、香りやアレンジする作業で機能の改善へ繋げる企画とする。 今後のケアプラザのイベント等で花の装飾など、ボランティア育成、協力者の発掘に繋げる。	5: 地域	1	第1回目は6月開催、初夏の花を使用。初夏らしい黄色、オレンジ、ブルーの花を使用してアレンジメントを実施する。 第2回目は10月、ハロウィンか収穫の秋のイメージのアレンジメントを開催する。 実施日: 6月29日(火)・10月18日(月) 会場: 笹野台地域ケアプラザ	2	23
43	はじめてのスマホ	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	講座を通して、高齢者が便利なスマートフォンを安心して安全に活用できるようにする。 仲間作りの場。 学生ボランティア団体の育成も兼ね、地域の若者ボランティアの発掘につなげる。 新しい事に興味を持っていただき、指先を動かす事により、脳の活性化を図る。	5: 地域	1	2時間の開催(2部制: 個別に対応) 1部: レクレーションを行い、講師と参加者同士のコミュニケーションを取る。 2部: 3グループに分かれて、スマートフォンの質問を受け、個別に対応する。 実施日: 7月5日(月)、14日(水)、28日(水) 10月27日(水)、11月10日(水)、24日(水)	6	69
44	オンラインの世界を楽しもう!	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	新型コロナウイルス禍で身近な交流が狭まるなか、ネット上で新たなつながりや、帰省が出来ないはなれた家族、孫のリモート誕生日会等、オンライン配信参加を学ぶ。 SNSを通じて友人と交流、興味ある講座に参加するにはどうすればよいか、分からない方を対象に自主事業を実施する。	5: 地域	1	・ネットワークの説明。 ・オンラインの種類。Zoom・Microsoft Teams等の使用の仕方。 ・QRコード、URLアクセスの仕方。端末接続の仕方。Web会議システムの利用方法。 ・Zoomに招待されたら? 会場: 笹野台地域ケアプラザ 実施日: 5月1日(土)、15日(土)、29日(土)	3	27
45	写経しませんか	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	写経体験で、平常心を保つのに何があるかを考え、書き写すことで雑念を払い心を落ち着かせていただく。心の安定。脳の活性化。	5: 地域	1	仏教の専門家に「般若心経」の教えを解説してもらい、意味を理解したうえで写経をする。 会場: 笹野台地域ケアプラザ 実施日: 5月17日、6月21日、7月19日	3	62
46	四季のいろどりコンサート	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	コンサートに行きたいが遠出の出来ない方、障がいを持っていることで、外に出るきっかけの少ない方、未就園児や児童、学生に生演奏を体感出来る等の機会を作る。	5: 地域	1・2・3・4	毎回ジャンルの違うアマチュアの演奏団体に出演していただく。四季に合わせたテーマで実施。 会場: 笹野台地域ケアプラザ 実施日: 年2回 5月30日(日)・12月17日(金)	2	69
47	「ヤクルトの出前授業」おなかの健康講座	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	健康長寿のための予防医学講座を行う。コロナ禍で腸の不調が気になる方が増えている。 腸は第二の脳とも言われているので、腸を健康にし、元気に過ごしていただく。	1: 高齢者	5	①「おなかの話」腸の働きと便秘のしくみについて。 ②「おなか体操」曲に合わせた簡単な体操を行う。 会場: 笹野台地域ケアプラザ 実施日: 7月16日(金)	1	17
48	いきいきウォーキング	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	新型コロナ感染症で、自宅に閉じこもりがちになり運動不足になっている方のために、ゆっくりと無理のない程度の近隣をウォーキングする。 屋外で距離を取りながら、同年代の仲間と交流し、季節を感じていただく。	1: 高齢者	5	瀬谷ふるさと歴史さんぽ 実施日: 5月31日 実施日: 11月29日 実施日: 3月18日	3	30
49	ひなたぼっこ出張ひろば	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	コロナ禍で孤立し、育児不安を抱えている方に身近に安心して参加できる場所として、新たにサロンを提供。親子の交流の場。	3: 養育者及び乳幼児	2・4	旭区子育て支援拠点「ひなたぼっこ」が遠い、コロナ禍で公共交通機関を使って出かけられなくなった方にも気軽に子育てや地域の事を相談できるサロンとして開催。親子の交流の場。 毎月第3木曜日実施。	12	143

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)				4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
50	リモートオレンジカフェ	令和3年度	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	認知症カフェがコロナ禍で休止を余儀なくされ、認知症本人、家族、地域住民との繋がりが突然途切れてしまった。地域交流、特に介護に疲れたご家族が画面を通して楽しいひと時を送ることができれば、認知症カフェの目的が実現できる。ICTを活用した交流方法を模索し、これからの認知症カフェの運営方法を試行錯誤しながら再開に向けて実施する。	5: 地域	1.6	第2火曜日14:00～15:00、Zoomにて実施。ホストはグループホームみんなの家横浜金が谷。個人、団体でZoomに繋がれる環境にあることが参加条件。最初の30分は体操など催し物を楽しみ、残りの時間で近況などお話をしながら交流をはかる。毎月第2火曜日実施。8月休み。	11	445
51	防災備蓄クッキング	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	消費期限間近の備蓄品「白飯」マジックライス74パックを利用してクッキング講座を開催。防災への意識を高めるため、災害に備える心と物資について学び。消費期限がせまった備蓄品を使った簡単料理を紹介する。	5: 地域		旭区役所総務課危機管理地域防災担当者から備蓄品に関する講演。 1 食育アドバイザーよりレシピについての説明後に黙食。 4月21日(水)実施。	1	16
52	頑張らなくてもいい! 離乳食講座	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	離乳食の時間がもっと楽しく、楽になるための講座。 子育て世代の離乳食の悩み軽減と情報交換、気分転換の場になるように企画。 重い荷物を持つての子供連れでの外出ではなく、自宅から気軽に参加できるオンライン開催。	3: 養育者及び乳幼児		簡単に作れて栄養バランスの良い離乳食の講座 ・講師による実技指導 ・質疑応答 会場: 笹野台地域ケアプラザ ・実施日: 9月29日 講師体調不良のため中止。	0	0
53	公園をきれいにしましょう!	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域課題である庭木剪定育成ボランティア不足を解消するための養成講座。 また、横浜市公園緑地維持課の方から、剪定バサミ、刈込バサミ等、道具の使い方や樹木管理方法について学び、公園愛護会と地域の公園愛護会のPRを行う。	5: 地域		道具の説明と剪定の実演と実技。実践後に使用した道具の手入れ。 会場: 笹野台北公園 実施日: 11月17日	1	13
54	色えんぴつ画の世界へ	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	大人のぬり絵は、楽しいだけでなく心を整え、リラックス効果も期待できる。 また、何色を使ってどこに塗ろうか考える事によって脳全体の細胞を活性化させ、認知機能の低下を予防する。	5: 地域		第1回: 色の重ね方を学び、下絵に色を塗る 第2回: 1回目と違う下絵に、初回より技術的にレベルが高い作品が出来るように完成させる。 会場: 笹野台地域ケアプラザ 実施日: 11月15日、12月6日(全2回)	2	36
55	あけぼの会講座「ケアプラザってなーに」	令和3年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	ケアプラザや包括支援センターの機能や役割について広く普及啓発する。 また、講座の開催を通して、精神障害者家族会「あけぼの会」との関係づくりを行う。	2: 障害児・者		旭区精神障害者家族会「あけぼの会」定例会においてケアプラザや包括支援センターの機能についての講座を行う。 12/20(月)	1	19
56	水引手工芸	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	お年玉袋や祝い袋につける飾り紐を制作し、日本の伝統である、水引を学ぶ。さらに同じ趣味や興味を持つ人が集まることで、新たな交流の場とする。	5: 地域		のし袋・ポチ袋・着入れ袋に制作した水引の淡路結びを袋につけて完成させる。 会場: 笹野台地域ケアプラザ 実施日: 12月8日、22日(全2回)	2	23
57	スマホ・タブレット個別相談	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	ボランティアが無料で高齢者のスマートフォン、タブレットの操作方法に個別に対応する。スマホを購入したが、使い方がわからない、身近に聞ける人がいない、携帯ショップで理解出来なかった方など、ボランティア講師が教える。デジタル機器に不慣れな高齢者の支援を行う。	1: 高齢者		会場: 笹野台地域ケアプラザ 実施日: 毎月第1土曜日	4	41
58	～認知症予防に向けた運動～ コグニサイズ	令和3年度	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	認知機能を向上させ認知症のリスクを軽減する早目の対策として、認知課題と運動を組み合わせたことの大切さを普及啓発する。	5: 地域		認知症予防の取り組みとしてコグニサイズを体験し、日常生活でもできる運動を学ぶ。保健活動推進員と共催。 1月23日(日)・2月27日(日)	2	47
59	座位 ズンバゴールド	令和3年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	体力に自信のない方も参加できる「座ってできるズンバ」椅子に座って色々なジャンルの音楽に合わせて、リズムとステップを楽しむダンスエクササイズ。	1: 高齢者	5・7	曲に合わせて両手両足を1曲1曲で違う振り付けのように体を動かし、腹筋 体感を鍛える。 実施日: 2月9日・3月9日 (全2回)	2	13
60	初心者向け手話講習会	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	手話の魅力・聴覚障害者についての理解。聴覚障害者とのコミュニケーションの取り方や困りごとなどを学ぶ。講義・実技指導を行う。	5: 地域	2・7	1.聴覚障害者について 2.聴覚障害者とのコミュニケーション 3.普段の動作の中にも手話がある 4.聴覚障害者が困ること 5.手話(挨拶・伝える・自己紹介) 実施日: 3月3日	1	16
61	おはなし会	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	乳幼児から絵本に親しむことの意義や絵本の選び方など、絵本とわらべ歌を介して親子のコミュニケーションを楽しみながら保護者への啓発を図るための講座。	3: 養育者及び乳幼児	7	おはなし会ボランティア養成講座受講者による絵本とわらべうた 実施日: 2月18日(金) ①10:30～ ②11:00～ 2回開催	2	12

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
62	おはなし会ボランティア養成講座	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・乳幼児向けのおはなし会ボランティア育成の講座 ・子育て支援や絵本の読み聞かせ活動をする地域のボランティア発掘と養成。 ・講師に旭図書館の方を迎え、講座終了後は絵本の楽しさを子ども達に届けるボランティアとして活躍してもらう。	5：地域	1	講座内容 1回目 旭図書館によるおはなし会実演・実技と、絵本紹介 2回目 参加者による、わらべうたや絵本の実演。講評後、講義。「プログラムの立て方」 3回目(最終回) 笹野台地域ケアプラザで、公開親子おはなし会の実践。 実施日：1月25日・2月8日・2月18日 (全3回)	3	23